



## 小倉 康史 (2009年入社)

入社からボーリング調査を主体とした地質調査に従事、2019年7月から本業務に携わっています。

### 〈地質調査業を選んだ理由〉

高校では土木工学を、大学では地質学を専門として学んできた私にとって、これらの知識を活かせる地質調査に大きな魅力を感じ、この業界を選びました。

### 〈業務概要〉

目的：道路設計等に必要な地盤状況の把握

内容：ボーリング調査(5～100m×4箇所)、室内土質試験、解析等調査

### ①ボーリング調査作業 全景



### 〈現場写真〉

トンネル設計・施工に必要な地盤状況を把握するため、水平方向のボーリング調査を実施中。

### 〈現場での役割〉

現場での役割は、安全管理・工程管理、採取されたコアの観察等です。現場では作業員が安全で作業しやすい現場環境を第一に考えています。

### ②掘進状況



### 〈未来をつくる若手の皆様へ〉

土木・建築工事の前には、地盤の状態を把握する必要があります。地中は目に見えないため、現場で採取されたコア等から、柔軟な思考と想像力を働かせ、その形成過程を推定するとともに、地質性状を分かりやすく丁寧に発注者へ報告することが大切であり、後の工事に大きな影響を持つ非常にやりがいのある仕事です。

そんなやりがいのある地質調査業に少しでも興味を持っていただけたら幸いです。